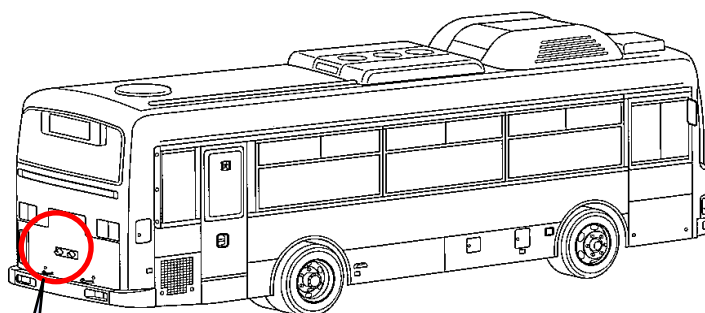
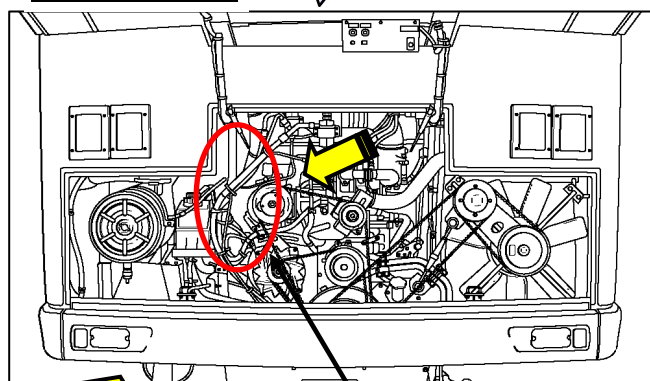


改善箇所説明図



エンジン後方視

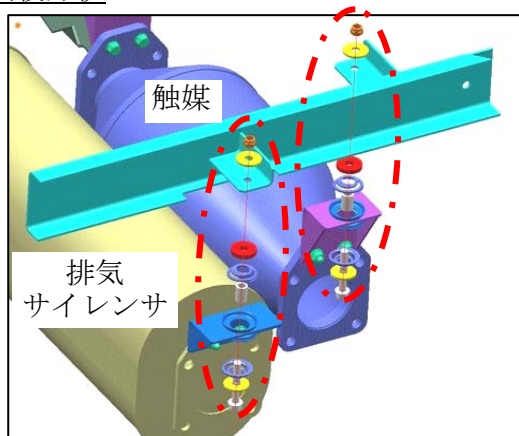


基準不適合発生箇所

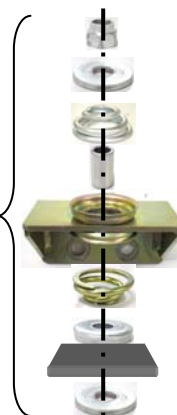
エンジンルーム右後方視（一例）



車両後方視



触媒及び排気
サイレンサマウント



圧縮天然ガス（CNG車）の路線バスにおいて、エンジンルーム内の電気配線等の耐熱性が不足しているため、排気管からの熱により配線被覆が損傷するものがある。そのため、そのままの状態で使用が続けると、配線が断線し、最悪の場合、エンジンが停止し再始動ができなくなるおそれがある。また、触媒及び排気サイレンサのマウントが劣化し、異音が発生するおそれがある。

改善の内容：

全車両、当該電気配線に断熱用被覆を追加するとともに、バンドクリップを対策品と交換する。なお、当該電気配線に損傷があるものは、電気配線を新品と交換する。また、触媒及び排気サイレンサのマウントを対策品と交換する。

識別：エンジン後部点検扉の点検用スイッチボックス左側面に黄色ペイントを塗布する。

注： は措置をする部品を示す。